

平成29年度第1回河川環境技術研修を開催しました。

【河川部 河川環境課】

河川整備においては、「多自然川づくり」を基本として環境に配慮して進められていますが、環境に関する事項は多岐に渡っており、担当職員の知識や技術の向上が求められています。そのため、河川環境課では、管内若手職員が環境に関する技術を習得することを目的に、毎年、河川環境技術研修を開催しています。

今回の研修では、琵琶湖河川事務所が実施する琵琶湖の定期水質調査に同行し、また、琵琶湖の水質の変遷について講義を受けました。参加者は、湖水域での水質調査方法の特徴やプランクトンからわかる水質環境について理解を深めることができました。

研修概要

■ 日 時:平成29年9月4日(月) 10:00~15:00

■ 場 所:琵琶湖北湖 (琵琶湖調査船「湖水守」)

■ 参加者:15名

■ 概 要:○水質調査

6地点で採水し、PH・DO等を測定。

○座 学

「五感で感じるプランクトンからのメッセージ」

講師:淀川水質汚濁防止連絡協議会

専門委員 矢野 洋氏



講義



今津沖最深部から採水・試飲



底質調査



透明度調査



南湖と北湖の水質の違い



集合写真

参加者の感想

- ・水質調査の基礎を学べ、琵琶湖の調査船に乗る貴重な機会を得られた。
- ・実作業に同行しての説明で分かりやすかった。
- ・河川とは異なる湖水域での調査は勉強になった。
- ・プランクトンによる影響や琵琶湖の水質の変遷について知ることができた。
- ・琵琶湖の深層の水温がかなり冷たいことに驚いた。
- ・北湖と南湖の水質が大きく異なっていることが分かった。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川環境課

〒540-8586 大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 TEL 06-6942-0608